

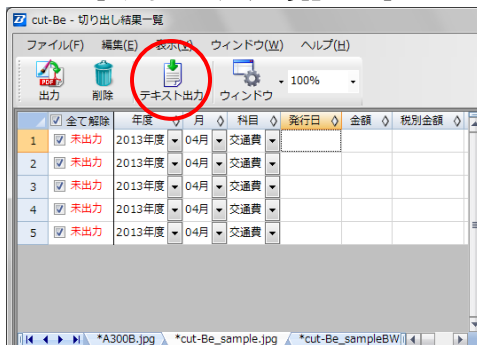
クイックガイド 「テキスト出力」編

cut-Be 2 クイックガイド 「テキスト出力」編は、各紙片の属性情報をテキストファイルで出力する際の最低限の基本操作について説明しています。詳しい操作ガイドにつきましては、cut-Be 2 に付属している「操作マニュアル」、「ヘルプ」を参照してください。

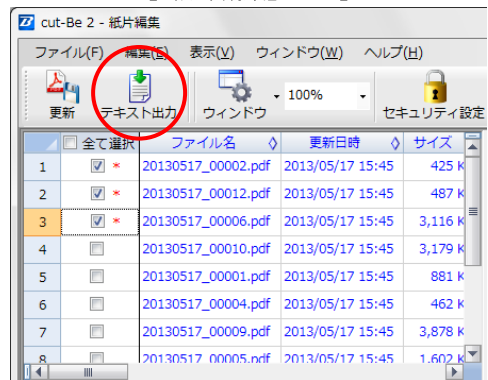
1. 「テキスト出力」を起動します。

「切り出し結果一覧」画面、または、「紙片編集」画面のテキスト出力対象の紙片にチェックを入れ、「テキスト出力」をクリックします。

【「切り出し結果一覧」画面】



【「紙片編集」画面】

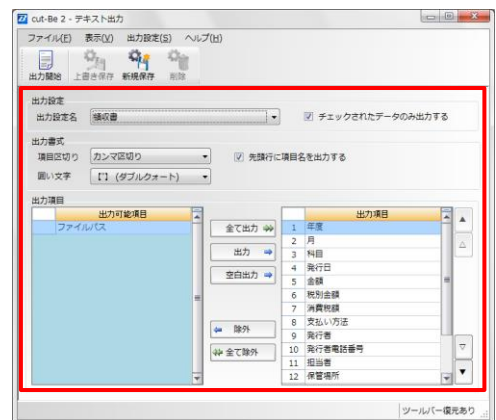
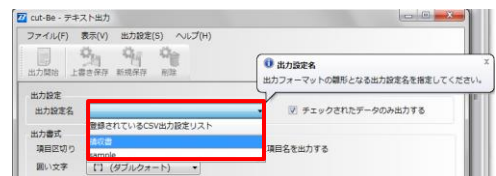


2. 出力フォーマットのカスタマイズを行います。

「テキスト出力」画面が起動すると、最初に「出力設定名」を指定するようメッセージが表示されます。

設定項目の説明については、下記の通りです。

- 出力設定・・・出力書式や出力項目の雛形となる出力設定名を選択します。
- 出力書式・・・出力書式を指定します。
- 出力項目・・・出力項目を選択します。



3. 出力を開始します。

「出力開始」をクリックします。保存先を指定するダイアログが表示されますので、場所を指定して「保存」をクリックします。「テキストファイルの出力が完了しました。」のメッセージが表示されますので「OK」をクリックして「テキスト出力」画面に戻ります。

※ 出力項目に属性データが入力されていない場合、及び、切り出しの際のテンプレートとテキスト出力時の設定項目の中に一致しない項目がある場合には、空欄で出力されます。

「テキスト出力」を終了する場合はメニューバーの「ファイル」-「テキスト出力を閉じる」をクリックして終了します。また、ウィンドウ右上の「×」をクリックしても終了します。

